

News Release

TSX/NYSE/PSE: MFC

SEHK: 945

報道関係者各位

2019年7月1日

マニユライフ生命、新商品『こだわり変額保険』を発売 万ーに備えながら積極的な資産づくりを実現する平準払いの円建て変額保険

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO: 吉住公一郎、本社: 東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、変額保険 I 型(有期型)ペットネーム『こだわり変額保険』を、7 月 1 日よりプランライト・アドバイザー(営業職員)および保険代理店を通じて発売いたします。

『こだわり変額保険』は、高齢化が進み定年退職の年齢が変化するなど、生き方や働き方が多様化するなか、万ーの保障を確保しながら将来のために長い期間をかけて積極的な資産形成を行いたいお客さまのニーズにお応えするために開発されました。毎月少しずつ払い込みいただいた保険料を積立金^{*1}として特別勘定で運用し、満期保険金^{*2}を一時金もしくは年金^{*3}としてお受け取りいただける商品です。

新商品の発売で、マニユライフ生命が個人のお客さま向けに提供する「こだわりシリーズ」は、計 7 種類のラインアップへと拡充されました。マニユライフ生命は、自分らしい、これからの生き方を「Life 2.0」と名付け、皆さまが自ら積極的に行動し、未来を切りひらいていくことを応援していきたいと考えています。皆さまの「Life 2.0」をサポートするため、マニユライフ生命は今後も先進的な商品の開発に取り組んでまいります。

『こだわり変額保険』の特長^{*4}

(詳細は別紙および右記 URL を参照: <https://www.manulife.co.jp/kodawari-hengaku>)

- 1. 万ーのための保障が確保されます**
 - 保険期間中に被保険者がお亡くなりになった場合、または所定の高度障害状態に該当した場合は、その時点の基本保険金額または積立金の合計額のいずれか大きい額が死亡保険金または高度障害保険金として支払われます。
- 2. 保険料の払込みは毎月少しずつ、無理のない設定が可能です**
 - 月々の保険料は 5,000 円から 1,000 円単位で自由に設定できます。^{*5}
- 3. 多彩な 7 つの特別勘定から選択し、自由に組み合わせで運用できます**
 - 運用スタイルやリスク許容度に合わせ、国内外の株式や債券、分散投資、バランス型等、多彩な 7 つの特別勘定から自由に選択し、組み合わせられます。
 - 特別勘定の種類や繰入割合の変更が可能。また、1 年(1 保険年度)につき 12 回まで手数料なしで積立金の移転(スイッチング)ができます。
- 4. ターゲット特約^{*6}を付加して運用成果を自動的に確保することができます**
 - 目標額に到達した時点で運用成果を自動的に確保し、災害保障付終身保険へ移行します。
 - 保険期間満了時まで目標額に到達しなかった場合は満期保険金^{*2}を受け取れます。

*1 月々の保険料から必要な費用を控除した金額が、積立金として特別勘定で運用されます。

*2 満期保険金に最低保証はありません。特別勘定の運用実績によって、満期保険金額が払込保険料の合計額を下回り、損失が生じるおそれがあります。

*3 年金特約(正式名称: 無配当年金特約)を付加することで、保険金を年金で受け取れます。

*4 この保険にかかる費用とリスクの詳細は別紙 1~別紙 3 をご覧ください。

*5 保険期間 20 年以上かつ契約年齢 55 歳以下の場合に、1 万円未満の保険料を設定できます。

*6 正式名称: 目標到達時災害保障付終身保険移行特約

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、130年以上の歴史を持ち、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。プランライト・アドバイザー(自社営業職員)、金融機関、代理店の3つの販売チャネルを通じて、法人ならびに個人のお客さまへ、先進的な商品と質の高いサービスを提供しています。詳細はホームページ(www.manulife.co.jp)をご覧ください。自分らしい、これからの生き方「Life 2.0」を応援する、マニユライフ生命公式フェイスブックページ「Life 2.0 ガイド by マニユライフ生命」(<https://www.facebook.com/Life2.0.ManulifeJapan>)、Twitter(<https://twitter.com/ManulifeJapan>)でも情報発信しています。

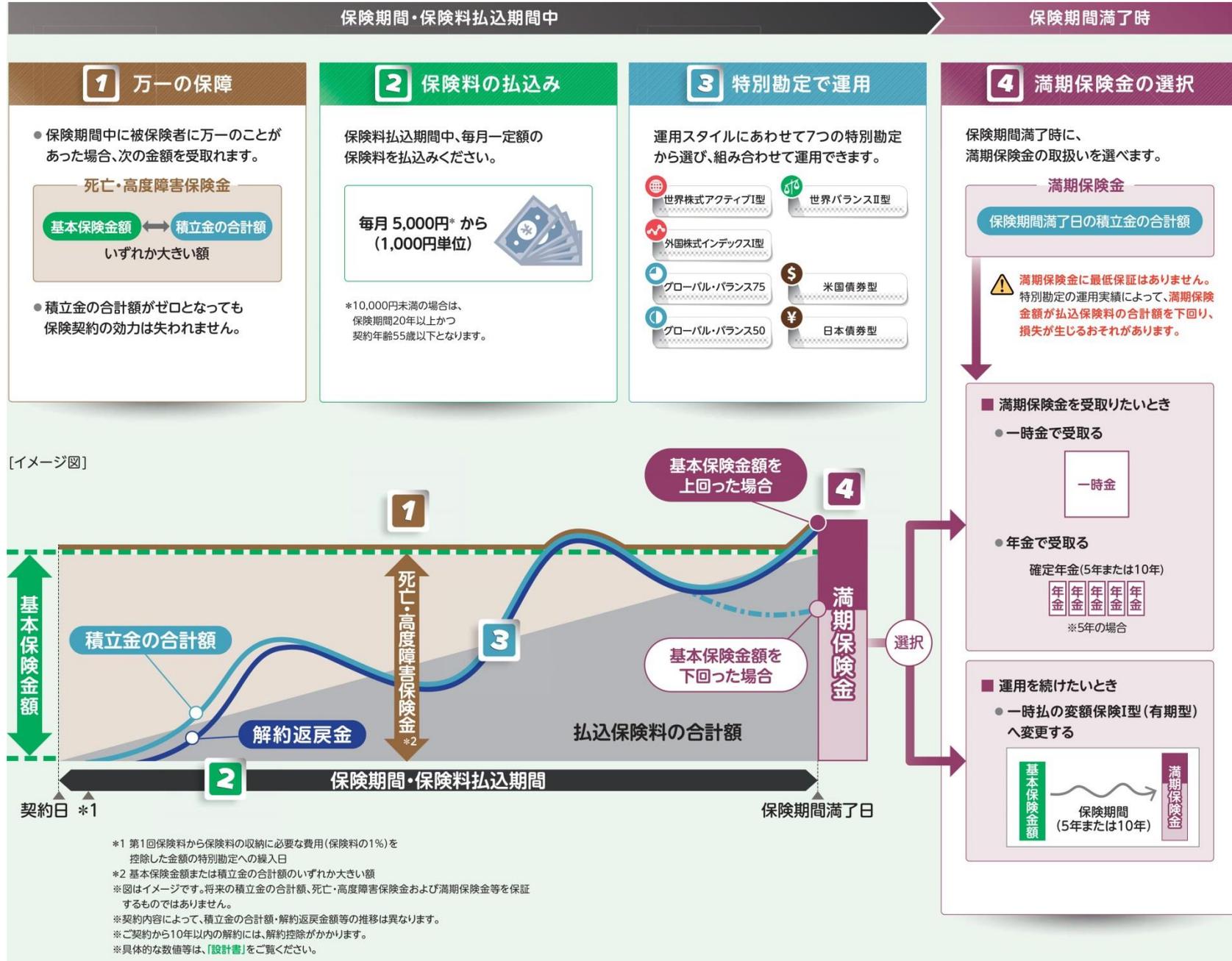


「Life 2.0」とは

人生 100 年時代と言われ、生き方や働き方が多様化する現在において、マニユライフ生命は、皆さまが自ら積極的に行動して未来を切りひらいていくことを応援していきたいと考えています。そして、自分らしい、これからの生き方を「Life 2.0」(ライフ 2.0)と名付けました。「Life 2.0」のかたちは、人それぞれです。マニユライフ生命は、保険会社ならではの多面的な発想と先を見通すプランニングで、皆さまの健康で豊かな「Life 2.0」の実現をお手伝いします。詳しくはこちら Life 2.0 ガイド(<https://life2.0guide.jp/>)をご覧ください。

<『こだわり変額保険』別紙1>

イメージ図



<『こだわり変額保険』別紙 2>

【主な取り扱い】

■ 保険期間・保険料払込期間および契約年齢範囲

保険期間・ 保険料払込期間	契約年齢範囲	保険期間・ 保険料払込期間	契約年齢範囲
10年	15～70歳	60歳満期	20～50歳
15年	15～60歳	65歳満期	25～55歳
20年	15～55歳	70歳満期	30～60歳
25年	15～45歳	75歳満期	55～65歳
30年	15～40歳		

■ 保険料払込方法

保険料払込方法 (回数)	月払
保険料払込方法 (経路)	<ul style="list-style-type: none"> ● 口座振替扱 ● クレジットカード扱 ● 団体扱 <p>※法人契約および個人事業主契約はクレジットカード払の取扱いはできません。</p>
保険料の 一括払	<ul style="list-style-type: none"> ● 当月分以後の保険料をまとめて払込みいただくと、保険料を割引きます。一括払した保険料は、月単位の契約応当日が到来するたびに充当します。保険契約が消滅、または保険料の払込免除されたとき等に一括払した保険料に残額があれば払戻します。 ● マニライフ生命の定める取扱範囲内で、繰返し同一月数分の保険料払込額を一括払できます(登録制一括払)。 ● 一括払した保険料のうち払込期月が到来していない部分については、特別勘定での運用は行いません。
保険料の前納	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年分を超える保険料をまとめて払込みいただくと、保険料を割引きます。前納された保険料はマニライフ生命所定の利率で積み立てておき、月単位の契約応当日が到来するたびに充当します。保険料の払込みが必要なくなった場合、前納された保険料の残額があれば払戻します。また、前納期間が満了したとき、前納した保険料の残額があれば、次回以後の保険料と相殺します。 ● 前納した保険料のうち払込期月が到来していない部分については、特別勘定での運用は行いません。

■ 最低保険料

5,000円(1,000円単位)

※保険期間20年以上かつ契約年齢55歳以下の場合、1万円未満の保険料を設定できます。

■ 基本保険金額

最低額：120万円、最高額：7億円(普通死亡保険金額の各通算限度と通算)

<『こだわり変額保険』別紙 3>

【特別勘定と運用方針】

特色	名称	主な投資対象	主な投資対象となる投資信託等	運用会社等	運用方針
株式に投資	 世界株式アクティブ型	投資信託	グローバル株式ファンド・為替ヘッジなし (適格機関投資家向け)	日興アセット マネジメント 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ● 主として日本や新興国を含む世界の株式を主な投資対象とし、厳選した銘柄に投資する投資信託証券へ投資し、中長期的な特別勘定資産の成長を目指します。 ○ 外貨建資産への投資にあたっては、為替ヘッジは行いません。
	 外国株式インデックス型		マニユライフ・外国株式インデックスファンド・ヘッジあり (適格機関投資家専用)	マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社	
「株式ポートフォリオ」と「資産分散ポートフォリオ」を切替えながら運用	 世界バランスII型	指数連動債券	ダイナミックベータ戦略 円建連動債券 (適格機関投資家専用)	BNPパリバ・ イシュアンス B.V.	<ul style="list-style-type: none"> ● 主として株式投資の魅力に応じ、「株式ポートフォリオ」と「資産分散ポートフォリオ」への配分を切り替える「基本ポートフォリオ」のリターンとして算出される参照指数に連動する指数連動債券に投資し、中長期的に安定的な特別勘定資産の成長を目指します。 ○ 外貨建資産への投資にあたり、為替ヘッジは行いません。
国内外の株式と債券に分散投資	 グローバル・バランス75	投資信託	マニユライフ・国際分散ファンド75 (適格機関投資家専用)	マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ● 主として投資信託を通じ、日本債券・日本株式・外国債券および外国株式へ分散投資し、長期的な特別勘定資産の成長を目指します。投資割合は株式資産75%、債券資産25%を基本とし、より高いリターンの獲得を図ります。 ○ 外貨建資産への投資にあたり、為替ヘッジを行います。
	 グローバル・バランス50		マニユライフ・国際分散ファンド50 (適格機関投資家専用)		
債券に投資	 米国債券型	投資信託	マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド (適格機関投資家専用)	マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ● 主として信用力の高い米国の投資適格債券に投資する投資信託へ投資し、中長期的な特別勘定資産の成長を目指します。 ○ 外貨建資産への投資にあたり、為替ヘッジは行いません。
	 日本債券型		マニユライフ・日本債券インデックスファンド (適格機関投資家専用)		

【リスクと費用】

■ リスク

株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、〈積立金の合計額〉 * 〈解約返戻金額〉 * 〈満期保険金額〉 * が「払込保険料の合計額」を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

* 減額をした場合は、その解約返戻金額との合計額

■ ご負担いただく費用

保険関係費

- 保険料の収納や保険契約の締結・維持および死亡保障などに必要な費用です。
- ※ 保険関係費は、被保険者の年齢・性別、保険期間などによって異なるため、一律には記載できません。

運用関係費

- 特別勘定の運用にかかる費用です。
- 特別勘定の投資対象に応じて、次の費用を毎日積立金から控除します。
 - ・ 投資信託の純資産総額に対するの信託報酬
 - ・ 指数連動債券の純資産総額に対するの管理費用
- 上記の信託報酬および管理費用以外に、信託事務の処理に要する費用や金融派生商品の取引にかかる費用などがかります。
- ※ 運用関係費のうち、信託報酬および管理費用以外にかかる費用は、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため、これらの金額および費用の合計額を表示できません。

解約、減額時および払済定額終身保険などへの変更時の費用（解約控除）

- 解約、基本保険金額の減額時などに、経過月数に応じて積立金から控除する費用です。

積立金の移転の費用（スイッチング手数料）

- スwitchingを行った際に、特別勘定の積立金から控除する費用です。
- ※ 1 保険年度において、12 回まではスイッチング手数料はかかりません。

年金支払期間中の費用（年金管理費）

- 無配当年金特約を付加した場合、年金支払日に責任準備金から控除する費用です。